

くらし



大雨に備えよう 浸水対策に助成

工事などの
検討を

浸水が発生した、または発生する恐れのある区域を対象に、浸水対策の助成制度を設けています。詳しくは問い合わせてください。

新潟市下水道
キャラクター
「水玉ぼうし」



制度名	助成額	問い合わせ先
雨水浸透ます・貯留タンク設置	浸透ます…1基当たり上限2万円 ▷貯留タンク…上限2万円(設置方法により異なる)	北・東・中央・江南区… 東部地域下水道事務所(☎025-281-9562)
防水板設置等工事	工事費の2分の1(上限50万円)	▷秋葉・南・西・西蒲区… 西部地域下水道事務所(☎025-370-6372)
駐車場 かさ上げ工事	工事費の2分の1(上限10万円) 対既存の駐車場	
住宅 かさ上げ工事	工事費の2分の1(上限100万円) 対平成10年8月4日以降に床上浸水被害が発生した地域	下水道計画課 (☎025-226-2982)

令和6年能登半島地震 関連情報

No.9

12/27金まで申請期限を延長 被災家屋などの解体・撤去

被災した住宅や事業所などの解体・撤去を、新潟市が所有者に代わって行います。

●対象 災証明書または被災証明書で全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊の判定を受けた住宅、アパート、空き家、事務所、店舗、工場、農舎などの全部解体 ※申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 循環社会推進課(☎025-226-1391))



スマート
フォンは
こちらから

地震に便乗した建物の点検商法などに注意

同地震に便乗した悪質商法の相談が寄せられています。おかしいと思ったら消費生活センターに相談してください。

問 同センター(☎025-228-8100)

きょう16日に全市一斉地震対応訓練を実施

暑さに
注意

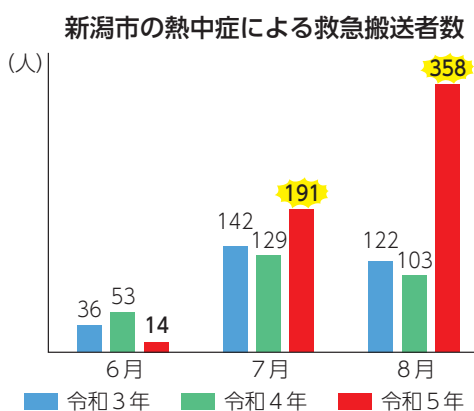
熱中症を予防しよう

熱中症は重症化すると命の危険があります。正しく予防し、健康に過ごしましょう。
問 消防局救急課(☎025-288-3260)

7・8月は要注意

熱中症は例年、気温が上がる7・8月に集中して発生しています。昨夏は、全国的に記録的な猛暑となったため、新潟市でも、熱中症による救急搬送者が、例年と比べて非常に多くなりました。

子どもや高齢者は体温調節がうまくできないので、特に注意が必要です。



「熱中症かな?」と思ったら

- ・涼しい場所で安静にする
 - ・衣服を緩め体を冷やす(首の周り、脇の下、太ももの付け根などを冷やすと効果的)
 - ・飲めるようであれば、水分や塩分を少しずつ頻繁に取る(スポーツドリンクなど)
- ※出典：厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」



🚑 **ためらわずに119番通報を**
意識の低下、自分で水が飲めない、動けない、全身のけいれんなどの症状がある場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

熱中症予防のポイント

- **小まめに水分補給をする**
 - ・のどが渇いていなくても水分を取る
 - ・寝る前や起きた時、入浴前後にも水分を取る
 - ・大量に汗をかいたときは塩分補給も忘れずに
- **暑さを避ける**
 - ・外出するときは涼しい服装をし、日傘や帽子で日差しをよける
 - ・エアコンや扇風機を使い、室温を28度以下にする
 - ・暑さを一時的にしのがる冷房設備のある市の公共施設などの「コミュニティオアシス」を利用する
- **しっかり体調管理をする**
 - ・3食きちんと食べ、よく寝て生活リズムを整える



コミュニティ
オアシス一覧
はこちら

熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラートを 確認しよう

気温の上昇などで熱中症の危険性が極めて高いと予想される日の朝に、気象庁から「熱中症警戒アラート」が発表されます。同アラートが発表されたときは、普段以上に熱中症予防を意識して行動しましょう。今年からはさらに危険な日に「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

アラート発表時は同庁ホームページなどで知らせるほか、にいがた防災メールや新潟市LINE公式アカウントでも情報を配信します。

登録はこちらから



にいがた
防災メール



市LINE公式
アカウント